

Amazon S3 における AWS 署名バージョン 2 の廃止に伴う

ASTERIA Warp 製品の対応について

日頃は、弊社製品をご愛用いただきまして誠にありがとうございます。先日、Amazon Web Services 社より発表されました、「Amazon S3 における AWS 署名バージョン 2 廃止」の件に関しまして、弊社 ASTERIA Warp 製品の今後の対応について、下記のとおりご案内させていただきます。

記

1. 対象製品とバージョン
ASTERIA Warp 1610 ~ 1812
ASTERIA Warp Core 1610 ~ 1812
ASTERIA Warp 4.5 ~ 4.9.1
注) ASTERIA Warp には Standard Edition/Enterprise Edition/期間限定が含まれます
注) ASTERIA Warp Core には Core/Core+が含まれます
2. 対象アダプター
ASTERIA Warp Amazon Web Services アダプター
3. 対象コンポーネント
AWS S3Get コンポーネント
AWS S3Put コンポーネント
AWS S3Download コンポーネント
AWS S3Upload コンポーネント
AWS S3List コンポーネント
AWS S3Delete コンポーネント
4. 対応
ASTERIA Warp 1610 ~ 1812 : そのままご利用いただけます
ASTERIA Warp Core 1610 ~ 1812 : そのままご利用いただけます
ASTERIA Warp 4.9 ~ 4.9.1 : そのままご利用いただけます
ASTERIA Warp 4.5 ~ 4.8.1 : **パッチモジュールを提供予定**

5. 今後の予定

パッチモジュールを 2019 年 4 月末日までにサポートサイトにリリース予定です。
AWS 署名バージョン 2 のサポート終了日までにパッチモジュールの適用をお願いいたします。

<本件に関するお問合せ・ご相談>

弊社サポート窓口もしくは弊社担当営業までお問い合わせください。

以上